



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



# 2021年 八戸西ロータリークラブ会報

## 国際ロータリー第2830地区

RI会長 シェカール・メータ (インド)  
ガバナー 成田 秀治 (五所川原イヴニング RC)

### 第219回例会

日時: 2021年11月18日(木) 於: きざん八戸 12:30~ ▶司会 工藤悠平 SAA  
▶ビジター 岩岡隆雄様(八戸東 RC) ▶ゲスト なし ▶四つのテスト 小笠原信子

四つのテスト 唱和  
小笠原信子 会員出席報告  
藤井美保子 会員幹事報告  
松田郁子 幹事

今回のお弁当

### 会長要件 (田中久一 会長)



今日は、私の住んでいる豊崎地区の七崎と侍浜村とで江戸時代前期に、領地を取り換えた記録があるというお話をします。

当時、八戸藩の侍浜には牧場があり、盛岡藩の七崎には田んぼがありました。盛岡藩の殿様はどうしても牧場がほしいということで領地を交換したということです。その文章がここにあります。地図を見ると昔の地名が付いているのですが、ちょうど小学校の後ろから川を境に交換したとなっています。だいたい22石分の土地らしいです。現在は地面を見ても境は分かりませんが、昔の地図を見るとだいたい地名が付いているんですよ。盛岡藩と八戸藩が土地を交換したという簡単な歴史についてお話しいたしました。終わります。ありがとうございました。

### 幹事報告 (松田郁子 幹事)

会長ノミニー・次期幹事について、年次総会として12月最初の例会で報告いたします

### 出席報告 (藤井美保子 会員)

11/18 例会 会員総数37名 出席者数20名  
オンライン出席者 高橋正知会員 高橋雪子会員 三浦康次会員 計3名 出席率 58.3%

### ニコニコボックス (竹本洋子 会員)



田中 久一 会長: 今日、風もなく田んぼの周りは静か!!  
松田 郁子 会員: 皆様こんにちは! 本日も宜しくお願い致します。  
工藤威美子 会員: 感謝  
蛇口 和憲 会員: 感謝をずっと 笑顔をもっと  
小笠原美千代 会員: 今日もドキドキワクワクする奇跡がありますように  
田沢 英治 会員: 「努力に勝る才能なし」と口では言えるけど

大島 泰雅 会員: みよし農園さんの里芋、ニンニク美味しかった~ 田沢社長ありがとうございます  
畠山 徳陽 会員: 今週日曜日、ロータリー財団セミナーに参加してきます。来年の地区補助金は何で申請するのか、いろいろ話を聞いて参考にしたいと思います!  
小林 周子 会員: 今日は曇空の向こうに雪を冠った八甲田山がくっきりと見えていました。  
冬はもうすぐそこまで来ています。  
山本 正博 会員: 今日は雪見だいふくの日だそうです。そう言われると食べたくなりますね。  
島浦 理 会員: 12月に入ったら、会議・宴会が多くなりました。新型コロナが若干落ち着いているからでしょうか? 気をつけなければ!  
館坂 久子 会員: 早く元通りの生活に戻って欲しいと願っています

- 杉本 勉 会員：鍋物が美味しい季節になりました。何鍋にしたらいいか迷います
- 村岡 徹弥 会員：連日、売り場作りで体が悲鳴を上げています。
- 長尾 愛子 会員：本日も宜しくお願ひ致します。
- 角 時絵 会員：近頃、幼稚園から帰った娘のポケットに紅葉や実が入っているのを見るのが密かな楽しみです。今日もどうぞ宜しくお願ひします。
- 藤井美保子 会員：長寿の秘訣は良く食べることだそうです。青森県内の（9月時点）100歳以上は776人で、女性9割、男性1割。皆さん、元気でいましょう。
- 小笠原信子 会員：冬仕度の中、初雪を心待ちにしているこの頃です。宜しくお願ひ致します。
- 竹本 洋子 会員：初氷の便りがきかれています。今日タイヤ交換してきます。  
本日は宜しくお願ひ致します。

### 会員卓話（杉本勉 会員）



私もえんぶり研鑽会に属しておりますが、えんぶり研鑽会では受刑者の更生を願い、国内50カ所以上の刑務所の慰問を行ってきました。大変素晴らしいことだと思っております。慰問会場では、えんぶりの披露と琴けい子さんの希望（のぞみ）という唄が歌われます。これを聞いた受刑者は涙して、更生を誓っていたと思います。

ところで、皆様は、さだまさしの唄はお好きでしょうか？少しだまさしと受刑者に関連したお話をしたいと思います。

2001年4月29日、東京都世田谷区の東急田園都市線において4人の少年が、泥酔した銀行員の男性から車内で足が当たったと絡まれ口論となった末、男性の意識がなくなるまで暴行を加え放置し、のちにくも膜下出血で死亡させるという事件が起きました。出頭した4人の内主犯格となった2名が傷害致死罪に問われて逮捕され、事件の重大さから審理が行われることとなりました。裁判の中で2人は「申し訳なく思います」「自分という人間を根本から変えてゆきたい」などと反省の弁を述べた一方、事件は、酔った被害者がからんできたことによる過剰防衛であると主張し、淡々とした態度や発言から真に事件に向き合い反省しているかどうか疑問を抱く態度を繰り返していました。2002年2月19日、少年2人に対して懲役3～5年の不定期実刑が下されました。判決理由を述べあげた後、裁判長が被告人2人に対し「唐突だが、君たちはさだまさしの『償い』という唄を聴いたことがあるだろうか」と切り出し「この歌のせめて歌詞だけでも読めば、なぜ君たちの反省の弁が人の心を打たないか分かるだろう」と説諭を行ったそうです。裁判官が具体的に唄の題名を述べて被告を諭すことは異例のことであり、『償い説諭』はマスコミに取り上げられ話題となりました。さだまさしは新聞社の取材に対して「法律で心を裁くには限界がある。今回、実刑判決で決着がついたのではなく心の部分の反省を促したのではないでしょうか」とコメントしたうえで、「この歌の若者は命がけで謝罪したんです。人の命を奪ったことに対する誠実な謝罪こそ大切。裁判長はそのことを2人に訴えたかったのでは」と述べたとのことです。

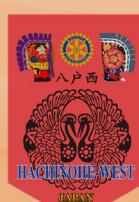
この償いという曲を聞くと、琴けい子さんの希望同様に、自然と涙が流れてきます。だいぶ前に私の奥様にも初めて聞かせましたが、泣いていました。今度是非聞いてみてください。ありがとうございました。

### ビジター卓話（八戸東RC 岩岡隆雄アシスタントガバナー）



10月の地区大会のお礼と、この後南グループで行われるIMの現状をお伝えしてご参加のお願いということでお伺い致しました。地区大会は、コロナの感染者が増えていたこともあり、出席は少なかったかと思いますが、何とか無事に終われたということで、来年はどのように進めていくかというヒントになったと思います。12月には年次総会、2月19日には南グループのIMもございます。コロナで例会を休んでおりましたので、急遽、皆さんへのご案内等を準備をしている所です。まずはIMを2月19日にやれる段取りと、このままコロナが落ち着いていたらその後の懇親会もやらせて頂きたいなと思っております。IMと懇親会は2本立てで考えておりますので、安全策の中で皆様にご参加いただければと思っております。また改めて内容が見えてきたところでIMのご案内としてご挨拶に伺おうかと考えております。その時はまたよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

※誌面の都合上、内容を省略させていただきました。



- |                 |                       |                             |
|-----------------|-----------------------|-----------------------------|
| ・会長 田中 久一       | ・例会場 きざん八戸            | TEL : 0178-70-1155          |
| ・幹事 松田 郁子       | ・例会日 木曜日（月3回）         | 第1・3 12:30～                 |
| ・副会長 蛇口 和憲      |                       | 第2 18:30～                   |
| ・事務局 (株)STARS 内 | 〒031-0072 八戸市城下4丁目9-5 |                             |
|                 | TEL : 0178-51-8642    | MAIL : hwrc@stars.aomori.jp |